

中年元勇者に優しい

ギャル魔法使い

気が付いたら
この有様ってわけさ

今日

俺みたいなの
オヤジが……

かつて魔王に
トドメをさした
あの渾身の一撃の
ように

出して

52P

きつきのほ
めでもやわら
ぬかたよ

この娘の
一番奥に……
おんぶ！
打ち込むっ

オジサンの
ザーメンツ

ようやく
思い出した



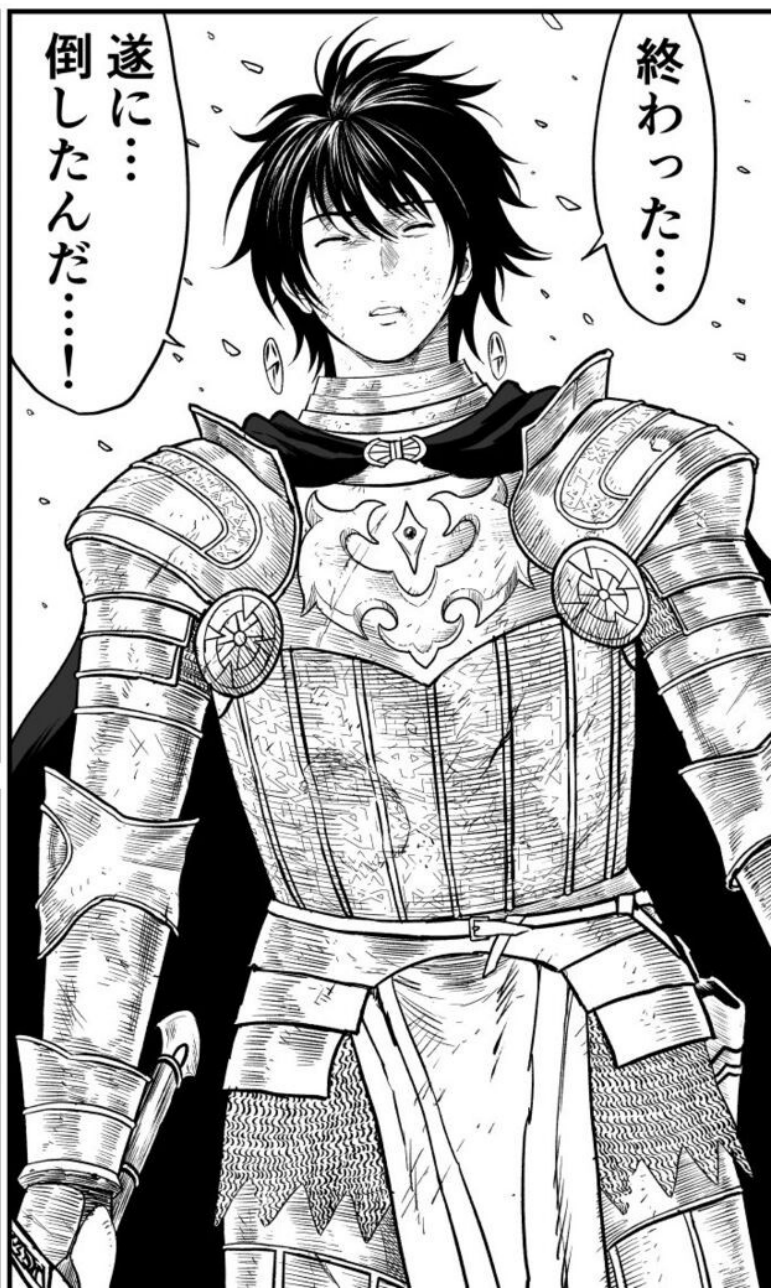


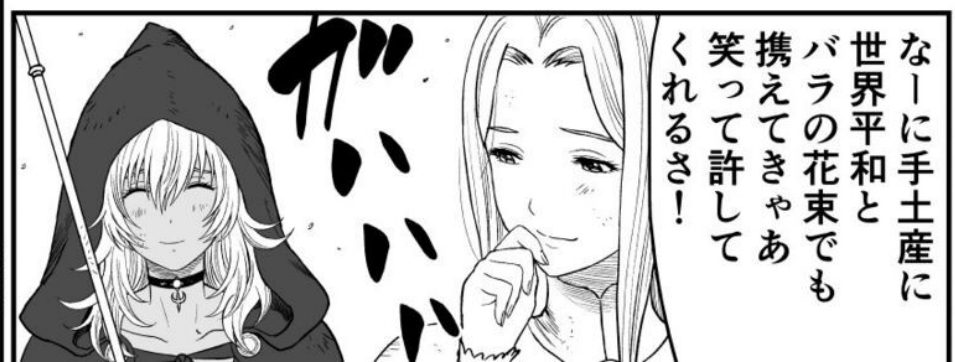
中年元勇者に優しい





ギ
ヤ
ル
魔
法
使
い









私はクロエ

よろしくね
「元・勇者」の
ジャックさん！

…！

……

どっこいしょっ

…ねえ
ホントー
なの？

ホントーにオジサンが
二十年前に魔王から
世界を救ったあの
「勇者ジャック」なの？

いやなんかさ
聞いてたのと
随分イメージが
違っててさー

そりゃまあ二十年も
経ってるから
いい年の中年には
なってると思ってたけど

もっとこう漬くてイイ感じの
オジサマみたいな？のを
想像してたんだよねー

あーあと
ちよいワル
みたいな？
感じのとかもー

あーでも
でも…

よく喋る娘だな…

苦手な
タイプだ…

あーお話し中に
悪いんだが…
人違いだよ
お嬢さん



…ふーん
人違い、ねえ…

名前は
ともかく
名字まで…?

へー
そんなこと
あるかなあ



えっ?

だから人違いさ
同姓同名のね

ほらジャック
なんて名前
特に珍しくも
ないだろう?



んー!
ビミョーに
引っかかるけど
まいっかー

じゃねー
バイ
バイ



うん
そっか
そう
だよねー!

オジサンって
私のイメージ
してたのと
違いすぎるもん!

おでこはアレだし
おなかもアレだし
さー!

おまけに
お酒臭いしー

…納得して
くれたかい?

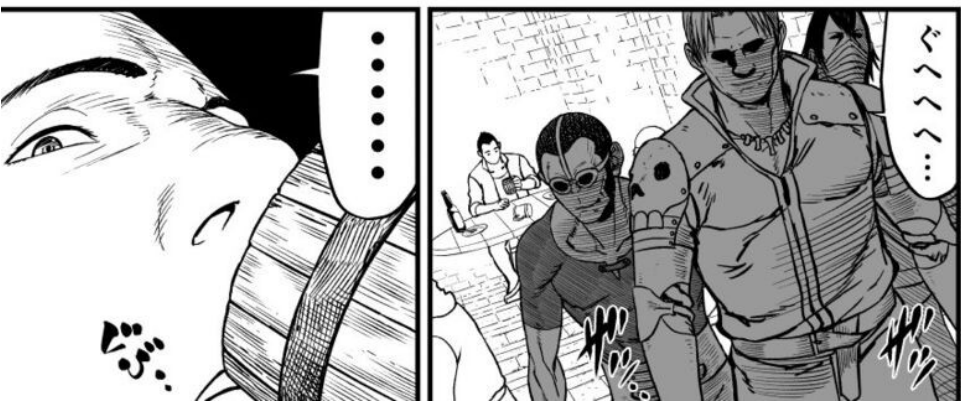


おい…!



…やれやれ

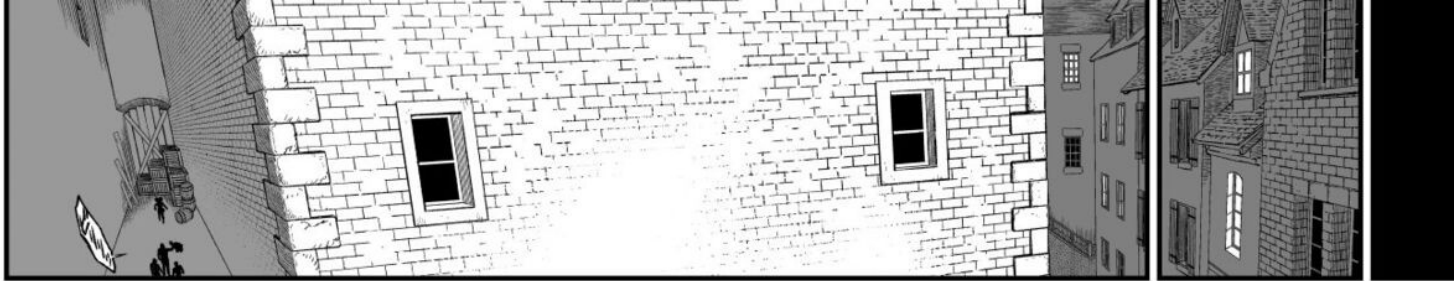
嵐のような
娘だったな



ぐへへ…

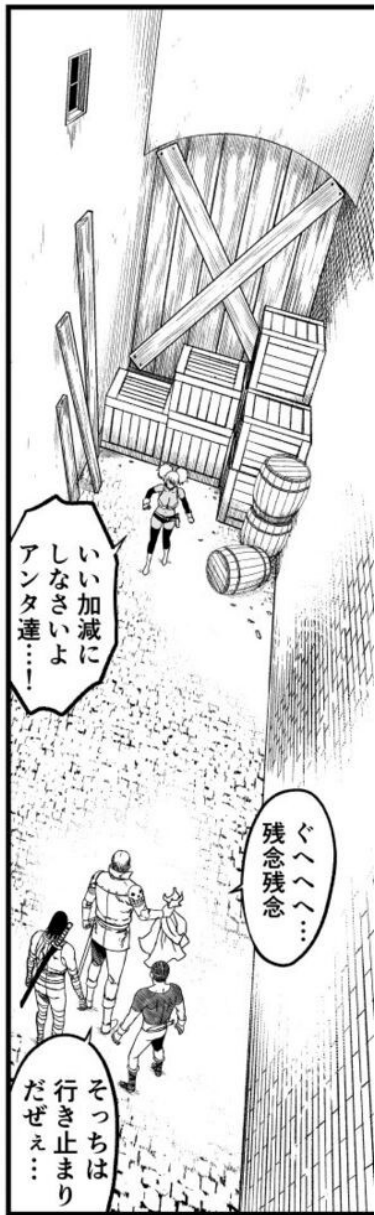
ぐへへ…

一気に酔いが
醒めて…



チョー
ウツザ…!!

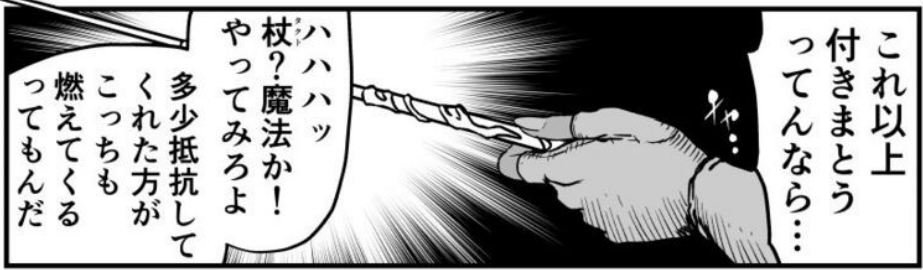
やだって
言ってるでしょ
……!!



いい加減に
しなさいよ
アンタ達…!!

ぐへへへ…
残念残念

そっちは
行き止まり
だぜえ…



これ以上
付きまとう
ってんなら…

ハハハッ
杖?魔法か!
やってみろよ
多少抵抗して
くれた方が
こっちも
燃えてくる
ってもんだ



つれねえなあ
俺達と飲むって
約束してたろオ
ねーちゃん?

そんな約束
してないっ



お望み通り燃やして
やるわよっ!

ルブルームツ!!



そこらへんに
しときなよ



っ!?

誰だっ!!

…「飲んだくれ
ジャツク」……!?



飲みの
お誘いにしても
ちよいと強引
過ぎるでしょ

オジ…
サン…?



何だテメエコラア
つけてやがった
のかあ!

いやいや帰り道に
たまたま悲鳴が
聞こえたから様子を
見に來ただけさ



酔いの勢いで
カッコつけてんなら
ケガだけじゃ済まねえぞ
オッサン!

消えろ!
今すぐによオ!!



できれば
そうしたいん
だけどねえ…



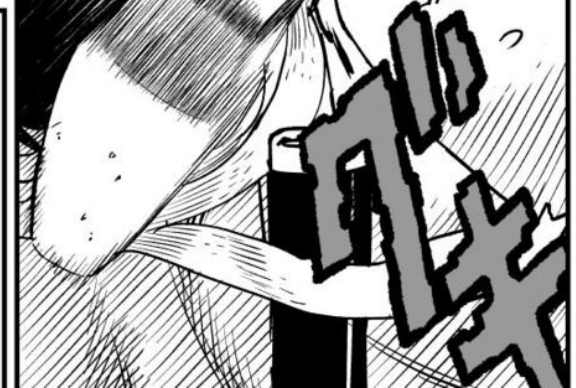
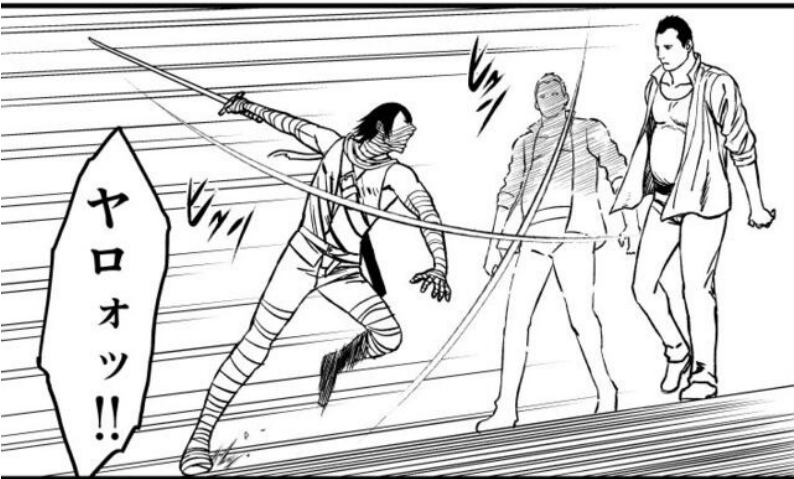
バカがつ!



は…

やれやれ







…悪いがお前さん
チカラ
程度の能力じゃあ

俺の防御魔法は
保
破れはせんよ
険



…ウソッ！

やっぱこの
オジサンが…

ホンモノの
……!?

…お前さん達
剣士ギルドの
メンツだろ

ったく今は
こんな質が
落ちているのか？



ちよつと！
ちよ——つと
待て——い!!

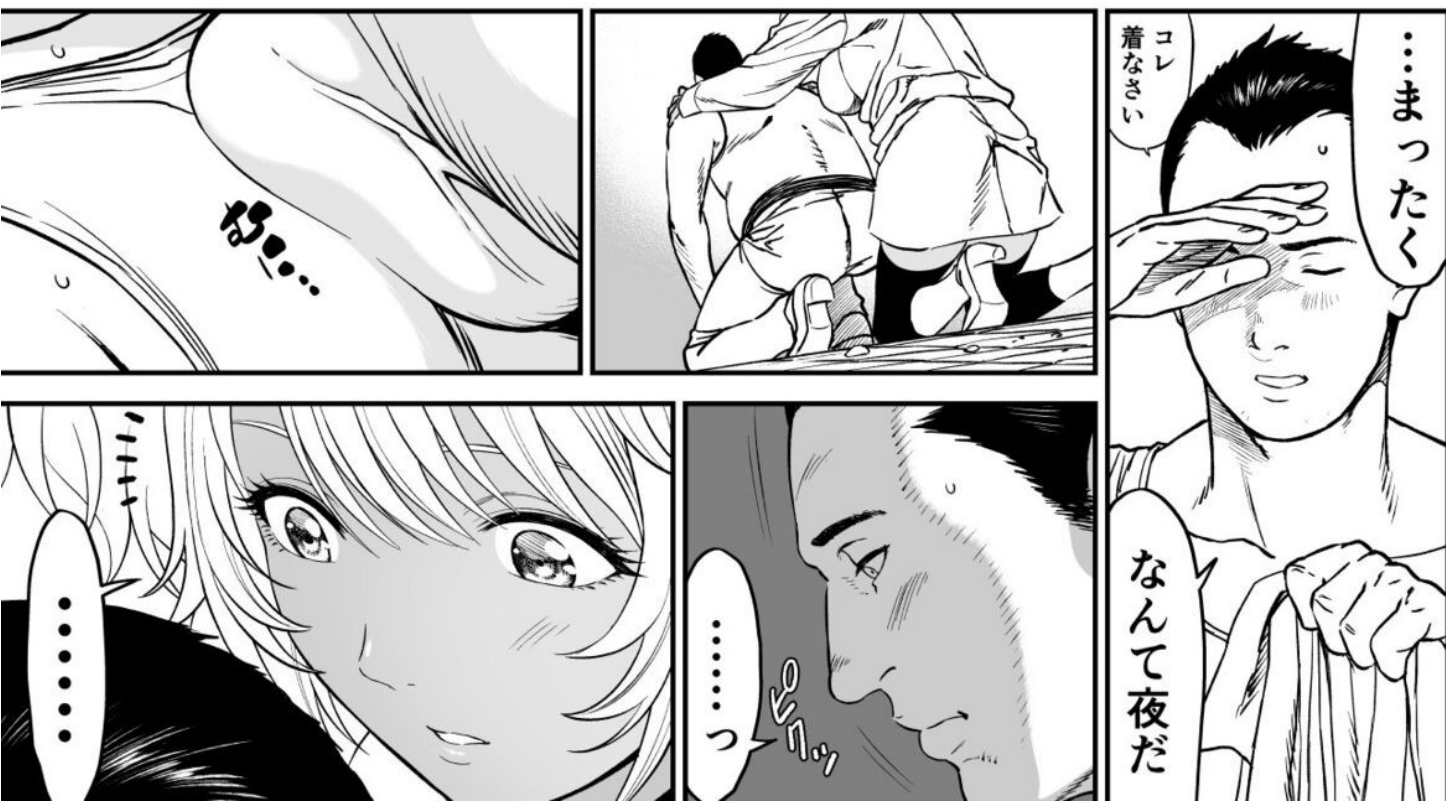
それじゃ…

!?



ふー…キミ
大丈夫かい？

あつ
う…うん
ありがと…





ねー

ねー

いいでしょー
教えてよ
ねーったらー

何で？
何で？
何でいなく
なったの？

何で魔王
倒した後に
行方不明に
なったの？

ねーねー



んーまーねー

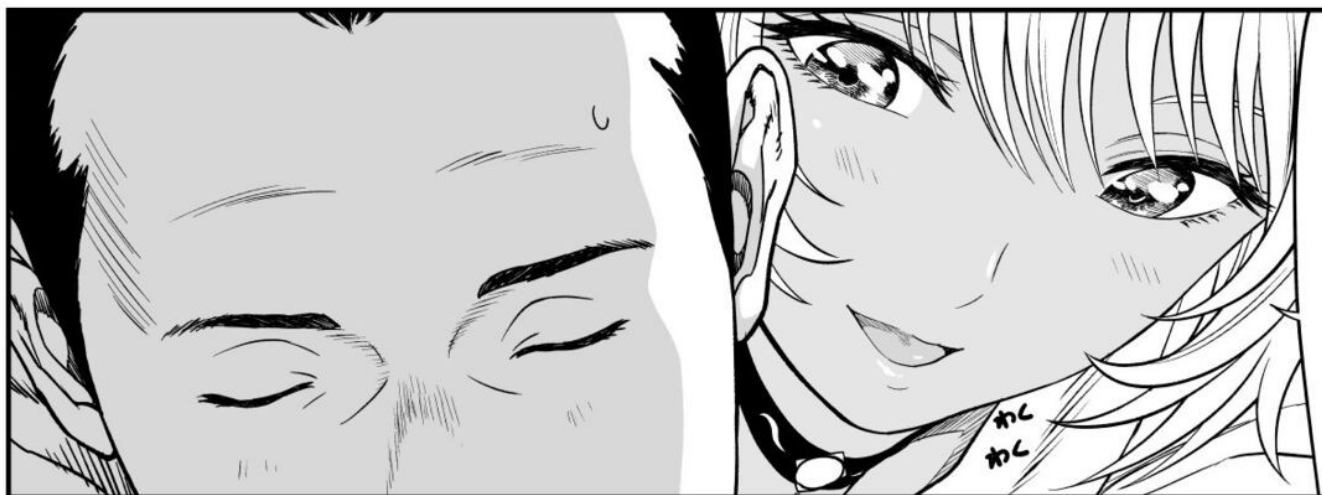
で？

…しまった



はー…
さっきから 二十年前の話で
ずっとひっきり おそらくキミもまだ
なしに… 生まれていないだろうに
よく知ってるねえ

そんなに気
になるかい？



それでそれで？

なーに
よくある話さ…



はあ…分かった
コーサンド
別に面白くも
ないよ？







ダメオトナ!

ハハハこりや
手厳しいねえ

さあ今度は
キミの番だ

なぜ俺を探してた
目的は何だい?



…私ってさ
男運つてのが
全っ然無いん
だよー

寄ってくる男…
寄ってくる男…
しょーもないの
ばーっか

…確かに

でさなんかもー
めっちゃウンツザリ
してた時にさ
ふと思いだした
んだよー

小さい頃によく
聞かされてた
オジサン…もとい
勇者様の武勇伝の話

どんだけ強くて
どんだけ優しく
おまけにカオも
イケてて…



こりゃあーもー
会うしかないっしょ!
って思い立ってさー

ぎゅ

…二十年前の話
だったこと
忘れてないかい?

だーかーらー
酒場でも言ったっしょ
泣いてイイ感じのオジサマに
なっつつかもって!

私一年上の
守備範囲
けっこー広いし



…そいつは
ご期待に添え
なくて

…しかしよく
俺を見つけれ
たね

君はこの
町の住人じゃ…



ホーント
にイー

うん東の
イズール
からー

そりやまた
けっこう
遠くから…

そーだよー知り合いの
チヨ一当たる占い師に
視てもらってさ

それでもここまで
来んのにめっちゃ
時間もお金も
かかったよ

ハハホント
申し訳ないなあ

なんなら
帰りの駄賃
あげようか？

……でもさ

さっきのは
めっちゃカッコ
良かったよ♡

オ・ジ・サ・ン♡

…からかうな…

それじゃ…

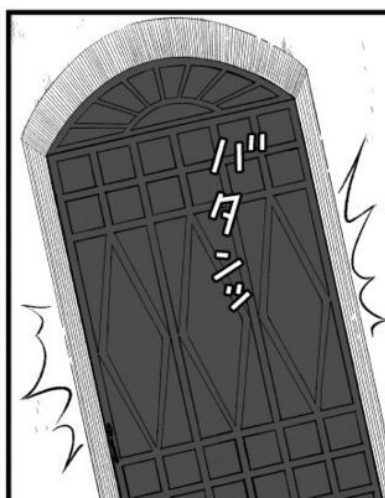
アンちよっと
待ってよ！

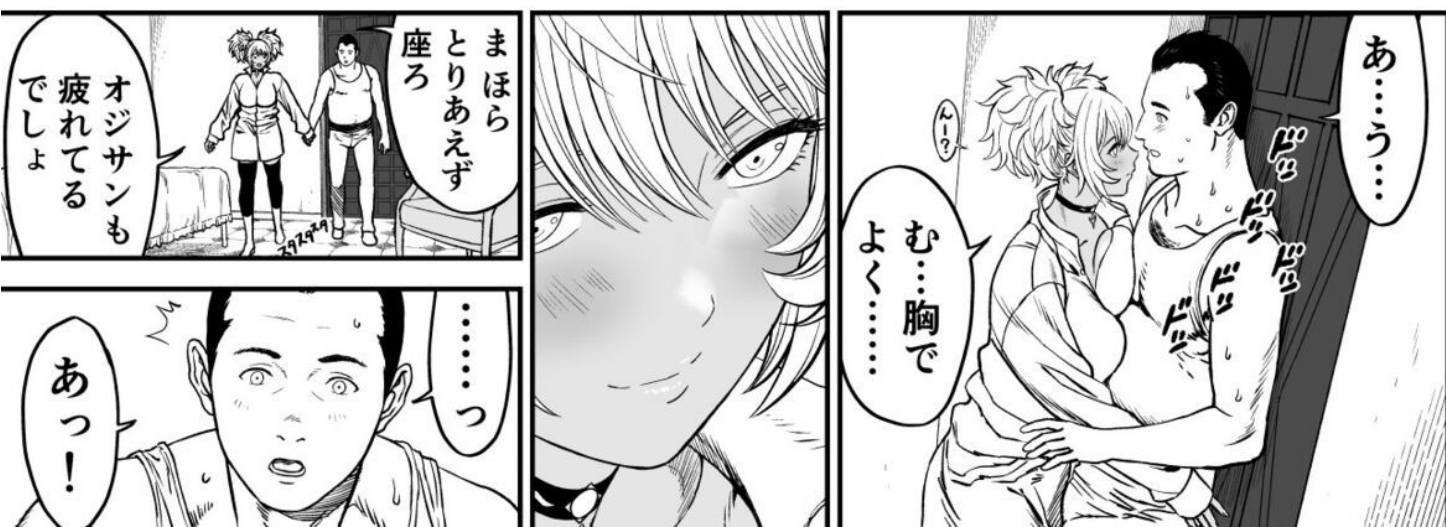
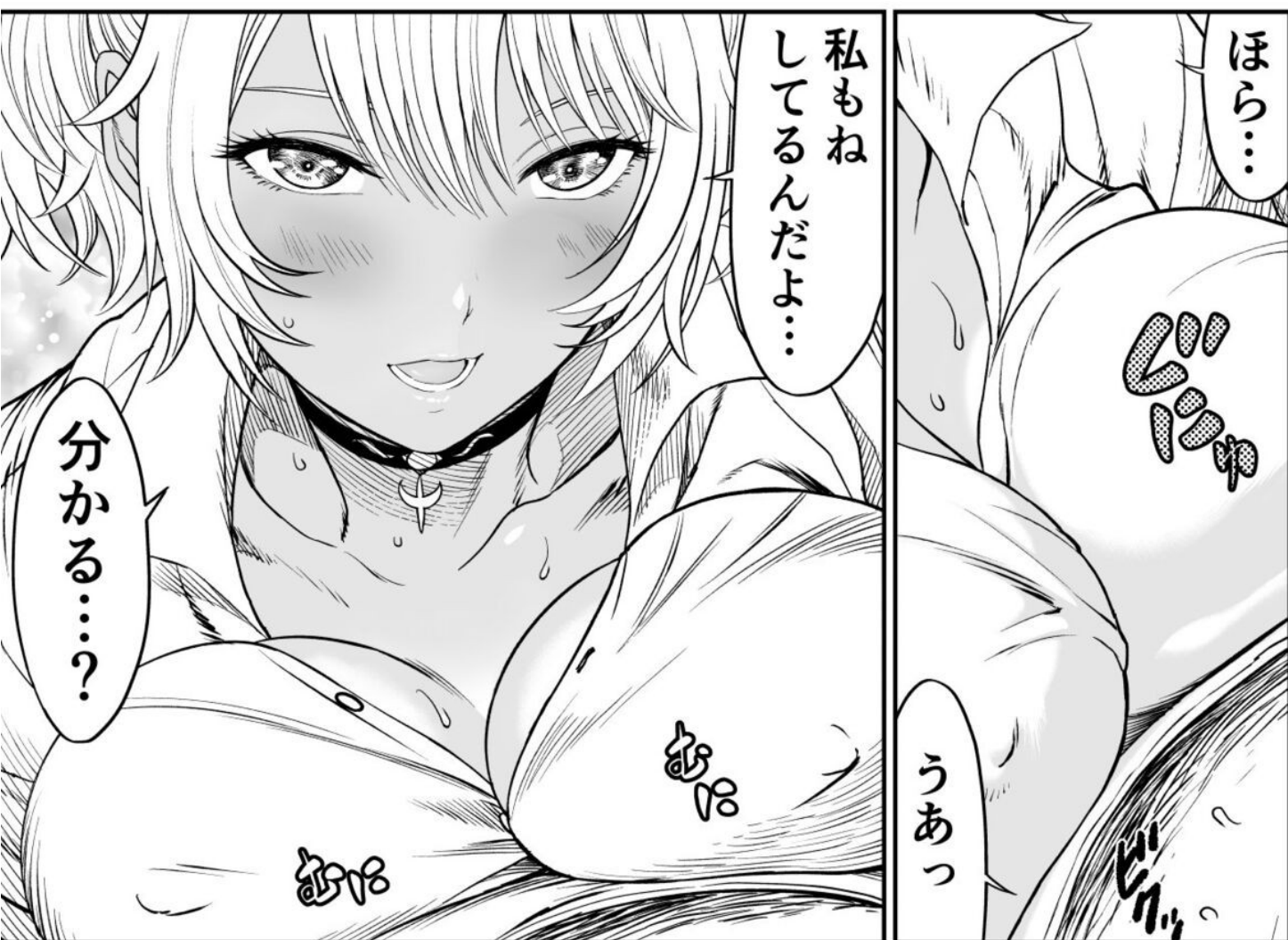
よっと…

ありがとね

—この宿かい？

ん







…こりや
やられたな

まんま
と…



アリガトーもオーうん
治っちゃったかなあ♡



そういえば
キミ
足は…!?

大丈夫なの
かい…?

えっ?

あっ

あー…



びゅっ…

…



…あれ…?

この娘…



どこかで
……?

い…いや
そんなことより
近…い…あ



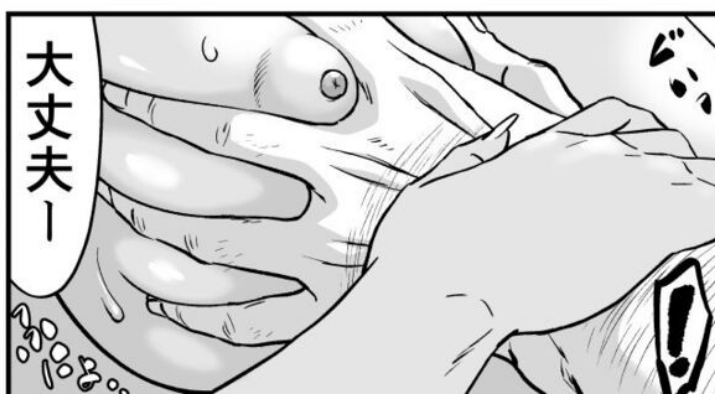
ふー…

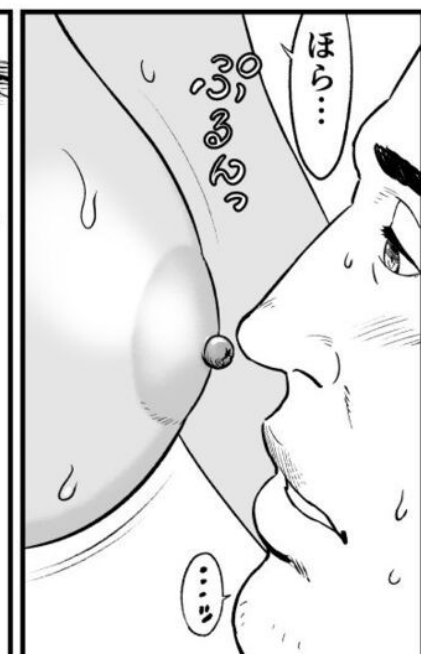
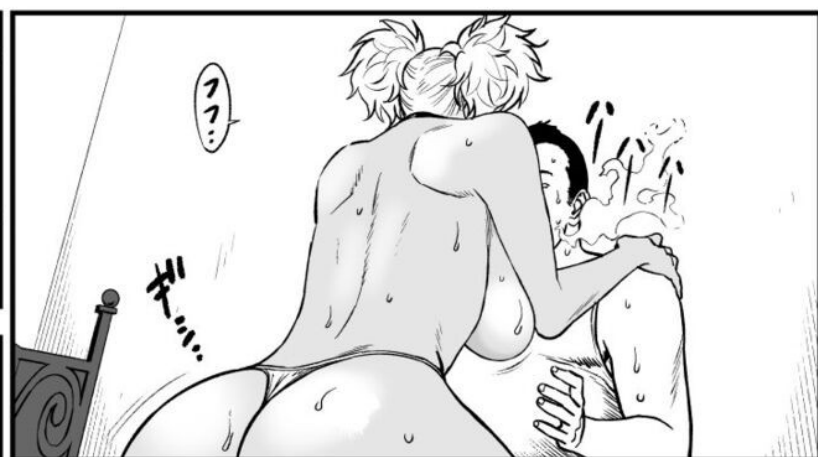
つかれちったー

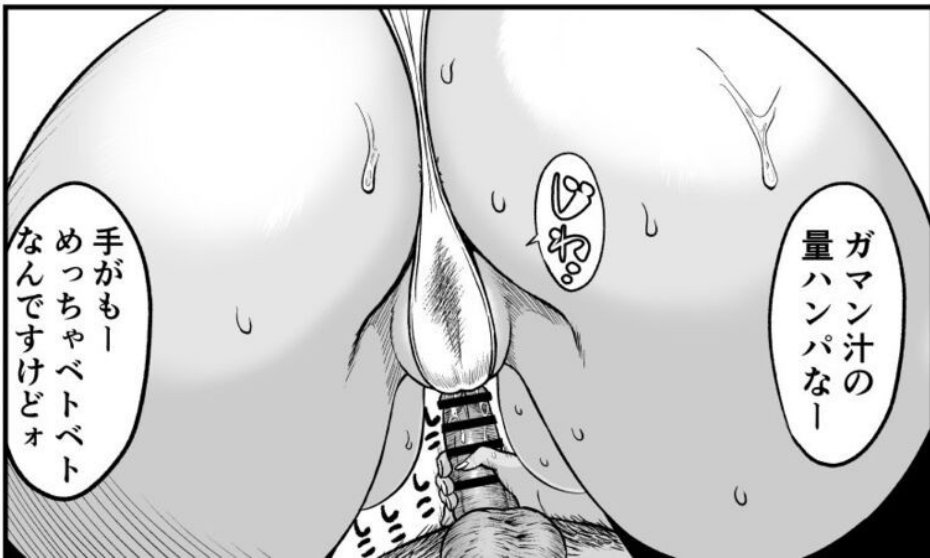
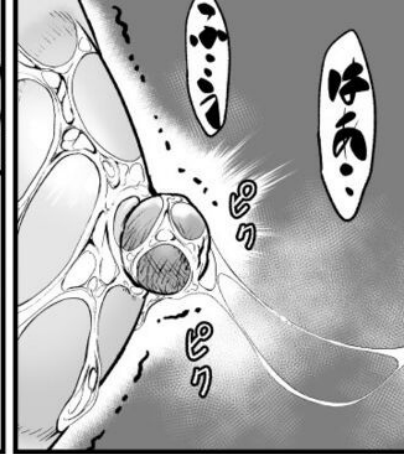
ギシ!

ドゥドゥドゥドゥ
ドゥドゥドゥドゥ
ドゥドゥドゥドゥ
ドゥドゥドゥドゥ

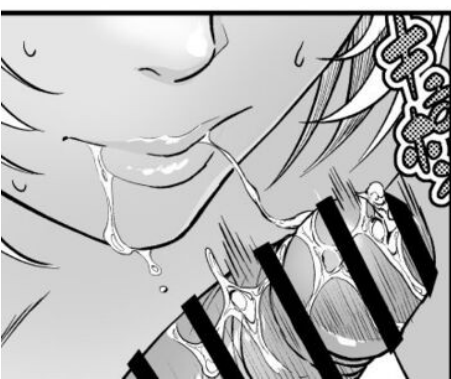
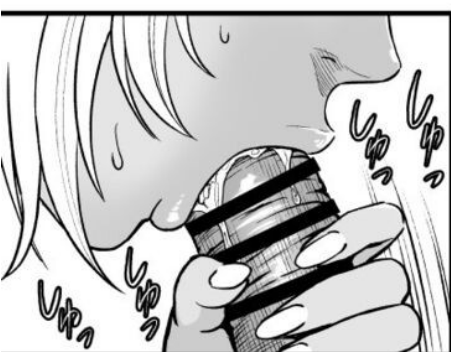




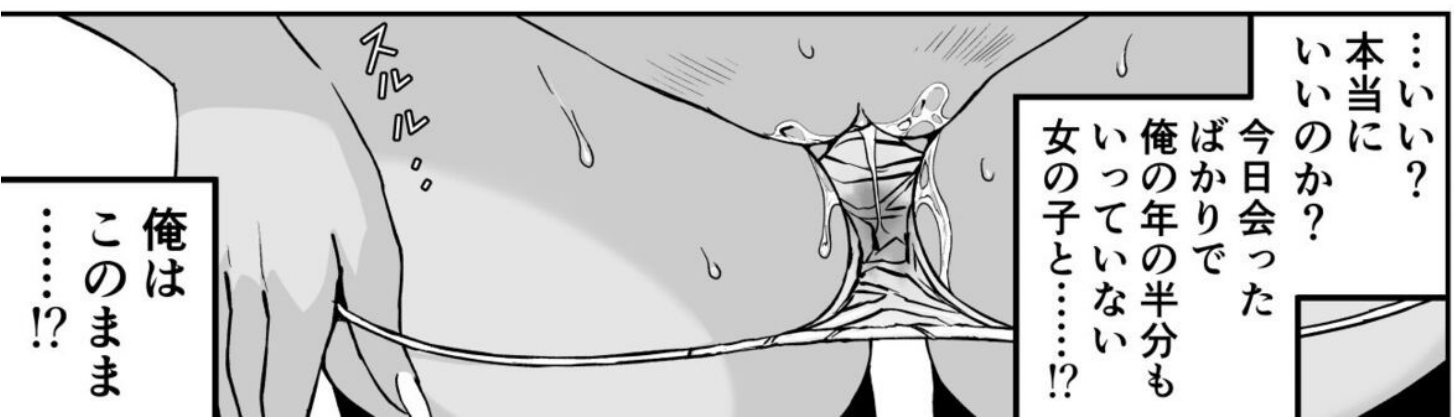












くっ…これは…
あの時の…



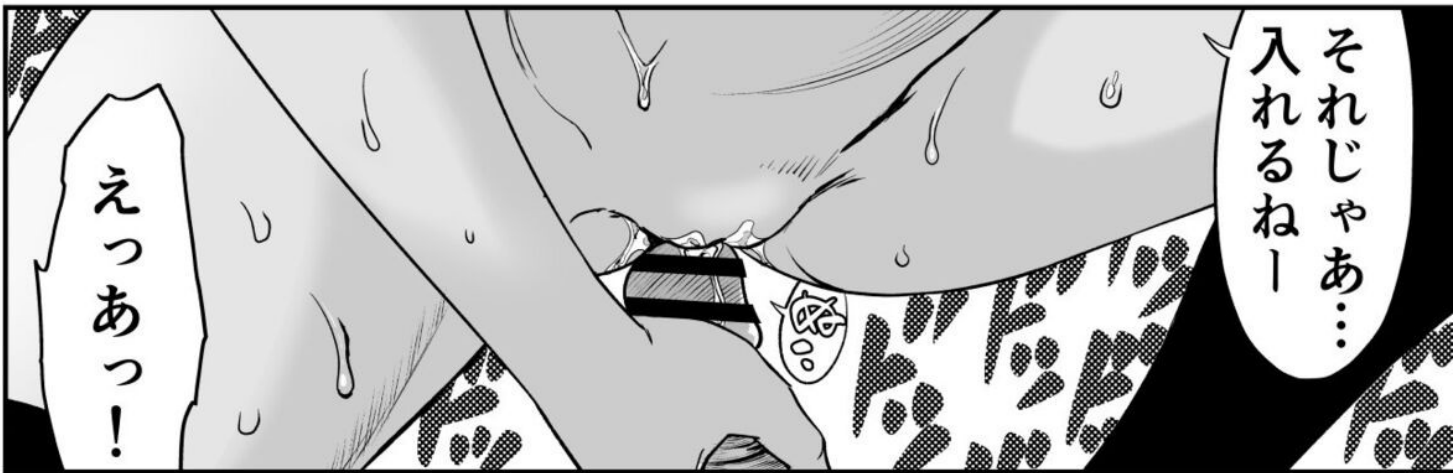
二十年前魔王との
決戦前夜の時より緊張
しているぞ俺は…!!

いいのか!?



俺は本当に
いいのか…!?

それじゃあ…
入れるねー



えっあっ!

わああっ



ん…あれ
チンコ…
入んない
…?



ウソ…なんか
ツルンって
弾かれる…!?



この…っ
なんで…



あっ!!
まさかつ

防御魔法っ!!

オジサン
チンコに防御魔法
張ったでしょ!!

何!? やっぱ
私とシたくない
ってわけ!!

ちょー心外
なんですけど!!

キィィィ

あ...いや
その...

いいや
違うんだ
聞いてくれ!

あの...何か
申し訳なくて...

オレみたいなの
オッサンが
キミみたいな若くて
可愛い女の子と...

その...しても
いいもの
なのかって...
そう思ったなら
無意識に...

はー?

ここまできて
そんな考えに
なるフツツ?

据え膳ならー
って言うでしょ!

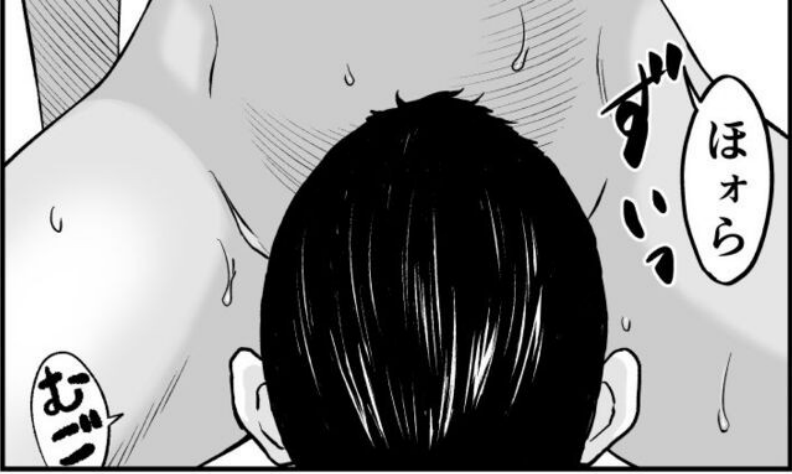
...まあそんな
考えになるオジサンも
嫌いじゃないけどさー

ほら...
見てよ
オジサン



私のマンコ…
めっちゃ濡れてるの
分かる…？

はあ！！



ほおら

むっ



ろっ

ろっ



めっちゃオジサンの
チンコ欲しくてこんな
濡れてるんだよ…

ね…？

だから遠慮なんて
しないでいいんだよ



じゃ…
も一回
いくね…



ぬ





ヤバイ
ヤバイヤバイ
ナニコレナニコレ
ナニコレッ

コレめっちゃ
ヤバイよオ
オジサアンッ



それに比べたら
こんな…っ

…っいや…
この娘との
ソレは…っ！

魔王との死闘より
ずっと…手強い…!!



くっ…耐えろ…!!
そして今こそ思い出せッ

ちよっ
腰止まんないん
ですけどオ!

魔王討伐の旅での
数多の艱難辛苦を…っ!!

：しかし…！
元勇者としてっ
いい年こいた
大人として

このまま
やられっぱなしじゃ
立つ瀬がないなっ

報
いるっ！！



せめて一矢
くraisは…



オジ…サ…ン？

な…に？
今の…衝撃…

オジサンッ
ヤバッスゴッ

奥にズンズン
くるううつ

かつて魔王に
トドメをさした
あの渾身の一撃の
ように…!!

イナズマ
がっ
私のマンコから
ノーテンにほと
ばしってるうつ!!

この娘の
一番奥に…
打ち込むっ!

打ち込むっ!

打ち込むっ!!

最後だっ!!

私…っ
もオダメ
…っ!

……くっううつ

…次の一撃が…っ

…限

こ…
腰が…

界…っ

…っ
オジサツ…

ナ…力に…出



は…
え…?

抜い…
ちやった…

いびき

うおおおお



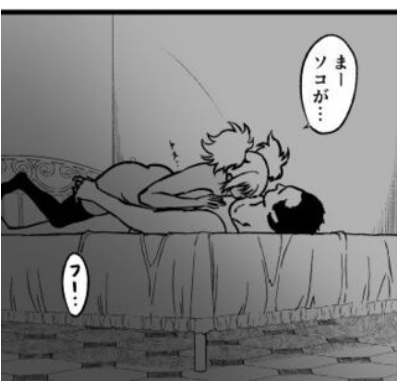
ふー…ヤベー
危なかった…

間一髪…

魔王に
負けるより
ヤバイ状況に
なるトコロ
だった…

いや顔に
おもいきし
ぶっかけられん
ですけど？

…ホント
オジサンて…

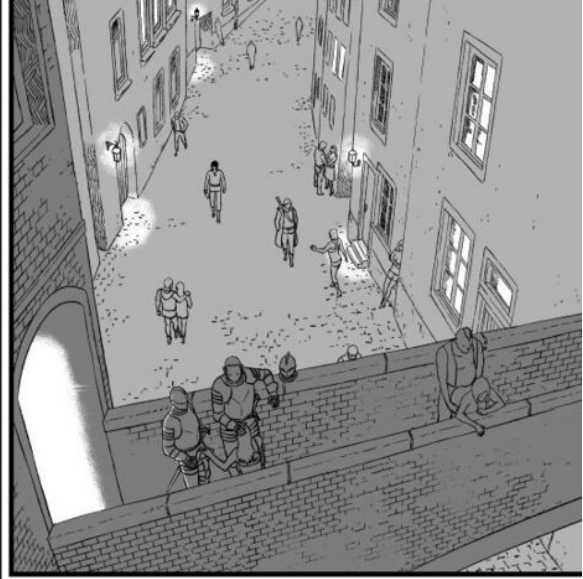


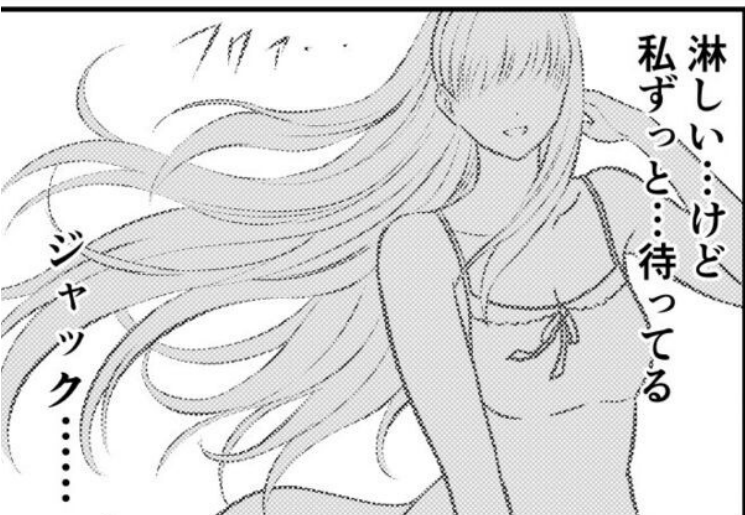
まー
ソコが…

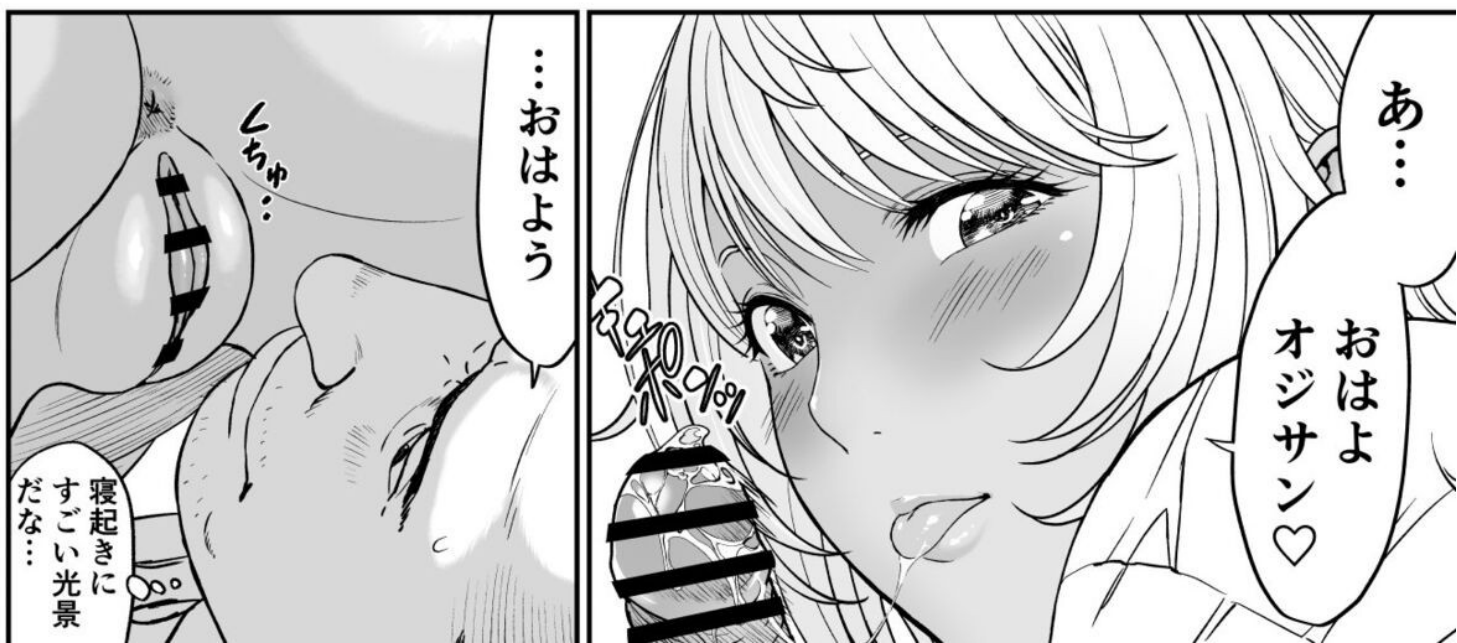
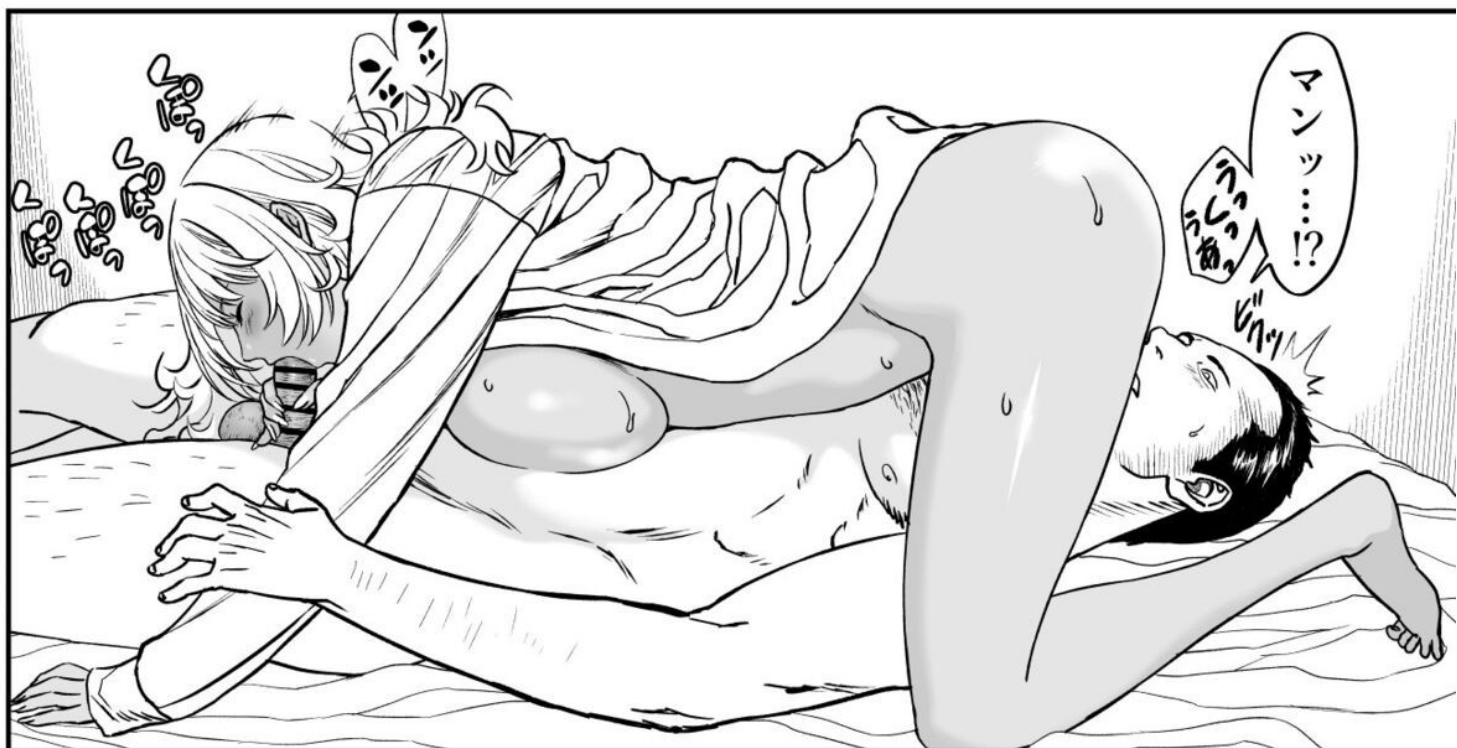
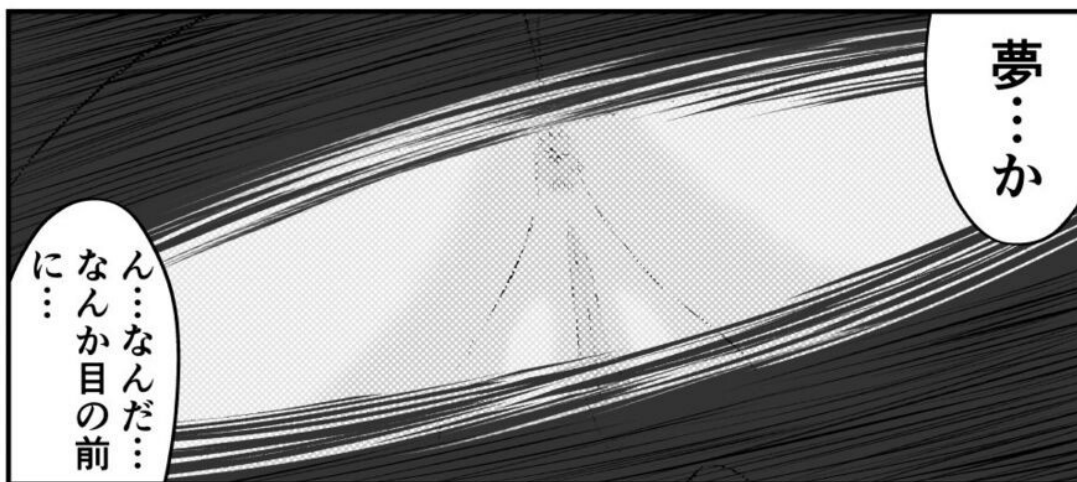
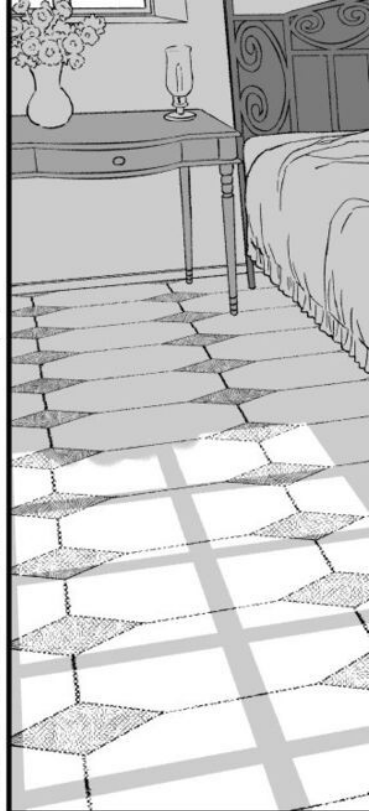


……っ

中でよかった
のに…









それに
この服…

オジサンの
ニオイがして
なんか落ち着く…



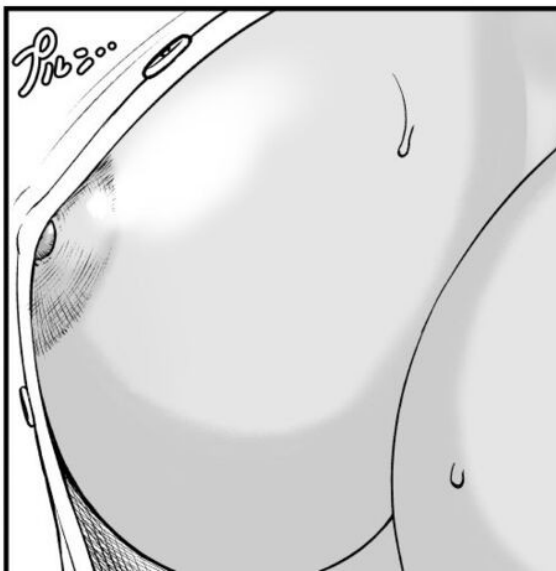
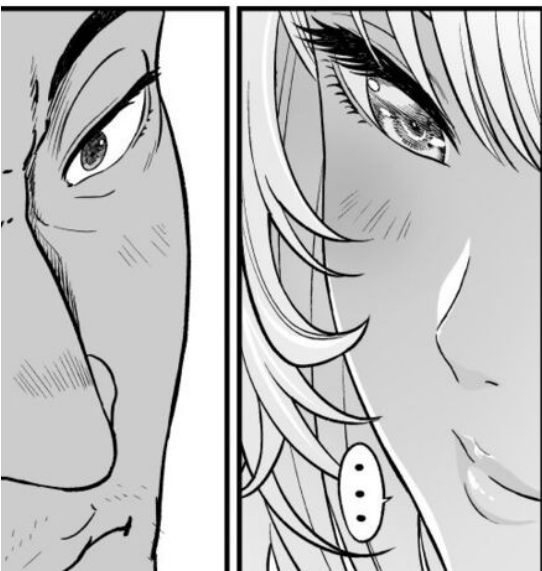
めっちゃ
気持ちいいお目覚め
できたっしょ？

ああ…ちよつと
驚いたけどね



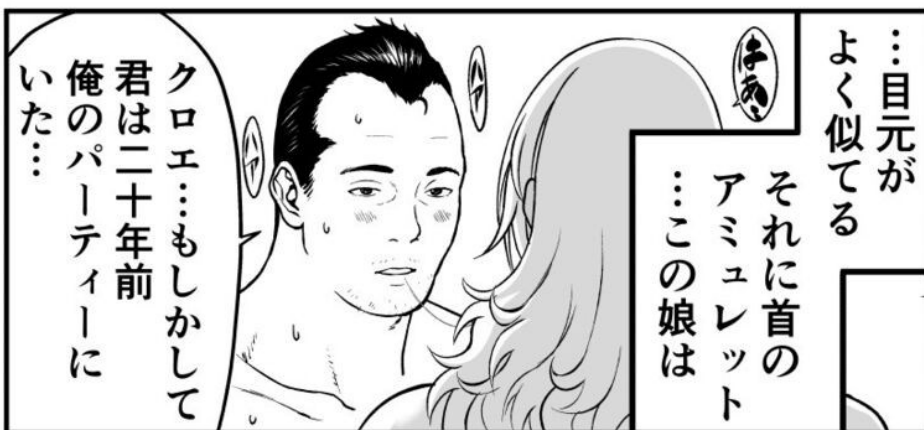
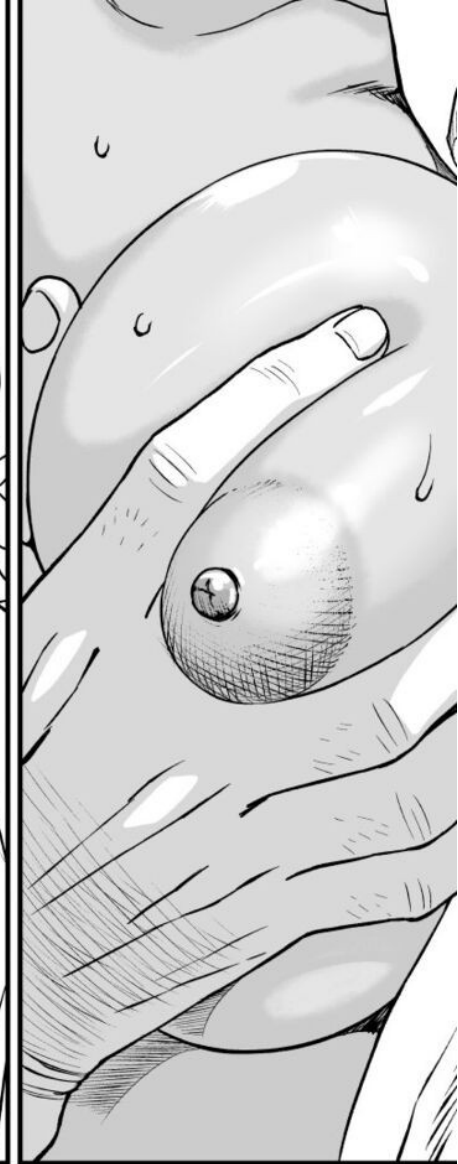
あ…服…

少しだけ
寒かった
から…



俺のニオイ
って…

別に
イイモンでも
ないだろ…



クロエ…もしかして
君は二十年前
俺のパーティーに
いた…

…目元が
よく似てる
それに首の
アミュレット
…この娘は



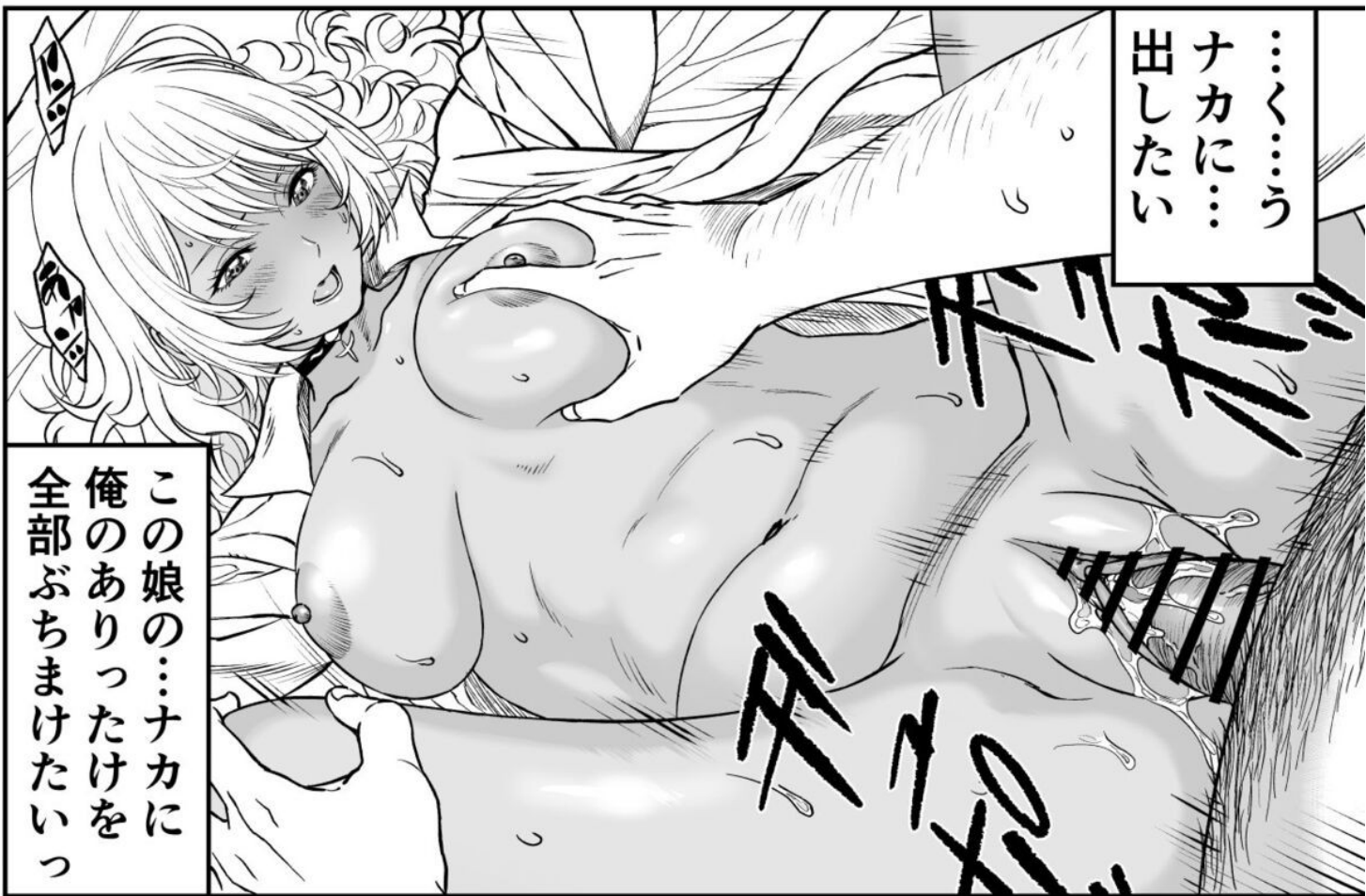
…ようやく
思い出した



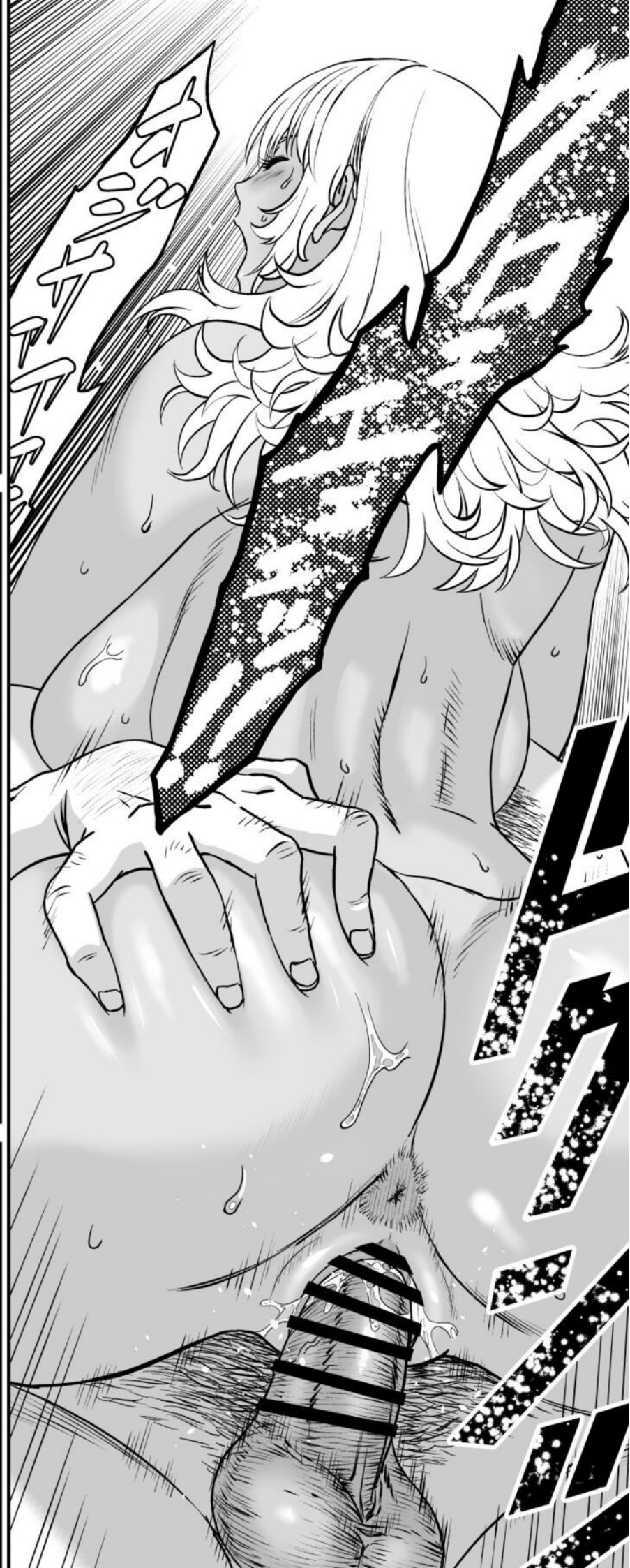
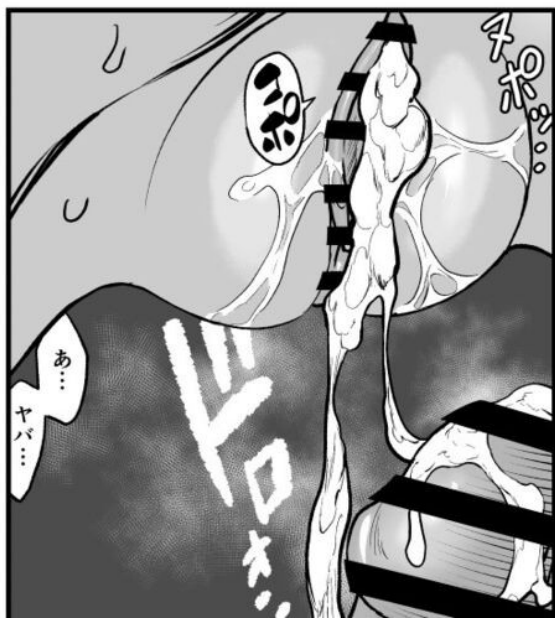
…よーやく
気付いたあ？
おっそいよー

そ私は
オジサン…もとい
勇者パーティーの
メンバー…













…クロエ
本当に家には戻らなくて
いいのかい？

えー？大丈夫って
言ったじゃん
ウチは放任主義だし



歩くの
速すぎー

もーちよい
ゆっくり行こーよ
オジサーン



それに私
オジサンと一緒に
居たいしー



へへへっ…

うんうん

だよねー♡



オジサンだって
嬉しいっしょ？
私と一緒にできー

ああ…
まあね



こんなカオ
されたら
まあ…

もう一度位は
頑張るしか
ないよなあ…



ご購入ありがとうございます